

合成着色料の分析

<測定条件>

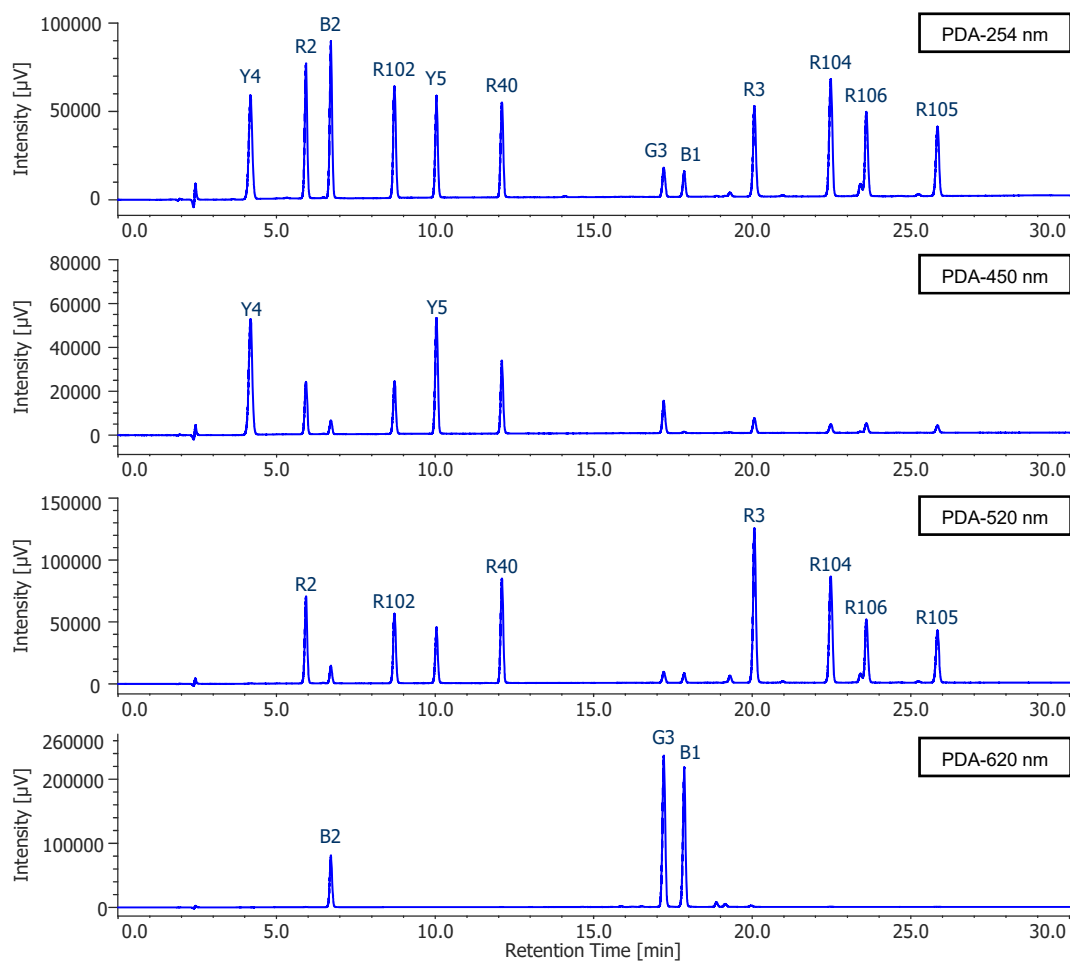
カラム : J-Pak Wrapsil C18
 (4.6 mm I.D. × 150 mmL, 5 μm)
 検出 : PDA-250~780 nm
 グラジエント溶出
 移動相A : 10 mM 酢酸アンモニウム水溶液
 移動相B : アセトニトリル
 流量 : 1.0 mL/min
 カラム温度 : 40 °C
 測定試料 : カキ氷用シロップ 3点

<グラジエント条件>

Time [min]	A (%)	B (%)
0.0	95	5
30.0	50	50
31.0	95	5

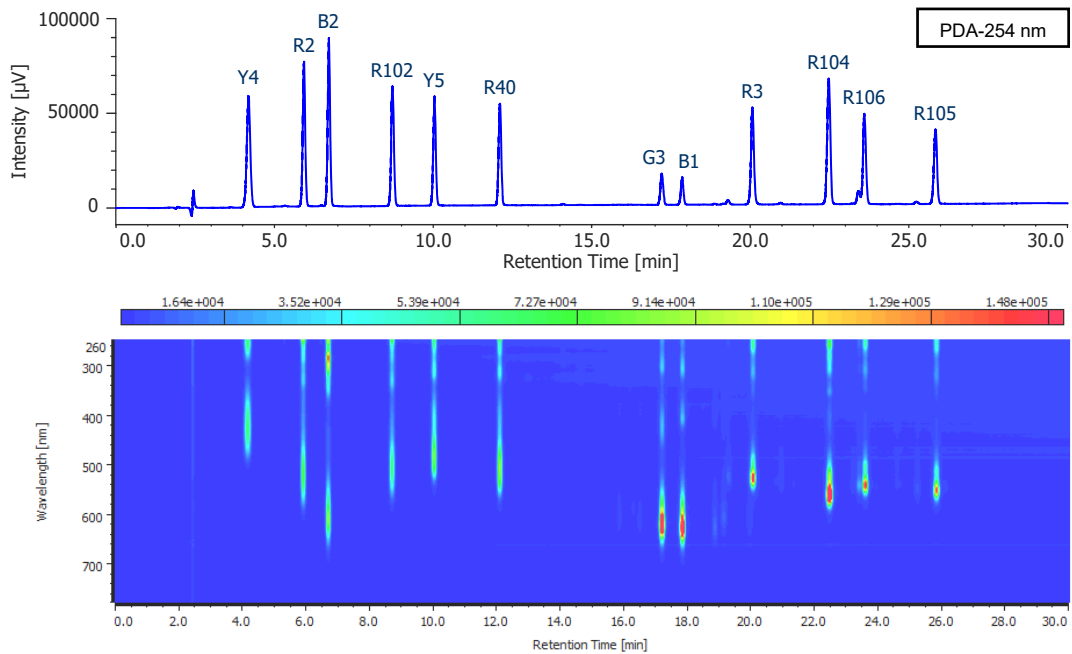
注入間隔 ; 45 min

12成分混合標準試料の測定結果



食用色素 赤色2号 (R2), 赤色3号 (R3), 赤色40号 (R40), 赤色102号 (R102), 赤色104号 (R104), 赤色105号 (R105), 赤色106号 (R106), 黄色4号 (Y4), 黄色5号 (Y5), 緑色3号 (G3), 青色1号 (B1), 青色3号 (B2)

PDA検出器による標準試料のクロマトグラム (254 nm検出) と等高線図



各試料の測定結果 (検出波長254 nm)

